

発行:(一財)國學院大學院友会
 http://www.kokugakuin.or.jp
 E-mail: inyuukai@kokugakuin.or.jp
 〒150-0011
 東京都渋谷区東四丁目12番8号
 電話 03(3400)7781(代)
 FAX 03(3400)7996
 郵便振替口座番号:00190-9-11208

國學院大學 院友會報

ご宿泊、ご婚礼、ご会合に、全国の
 プリンスホテルをご利用ください。
 ◎お問合せ・ご予約は
 グランドプリンスホテル高輪 TEL.(03)3447-1111

■ 誌名 監製 加藤 昌史 (112期) ■ 誌名 モーニング 監製 竹田 賢廉 (112期)
 ■ 誌名 芳林 相原 美波 (118期) ■ 誌名 営業 鳥海ちはる (119期)

式年遷宮 — 常若と原点回帰の営み —

とこわか
 尊さに皆押しあひぬ御遷宮 松尾芭蕉

冒 頭の句は元禄二年(一六八九)に約五ヶ月・二三
 五〇キロに及ぶ『おくのほそ道』の旅を岐阜県大
 垣で終えたばかりの芭蕉が、その後すぐに伊勢へと向
 かい同年九月十三日に挙行された第四十六回外宮式年
 遷宮の遷御を拝した時の感激を詠ったものである。

式 年遷宮とは、古代日本国家の法典であった『延喜式
 (えんぎしき)』(延長五年・九二七) 卷四「伊勢大神
 宮」にも規定されているように、宮地(みやどころ)を改
 め、社殿や神宝をはじめすべてを古例のままに一新し
 て、天照大神(あまてらすおみかみ)に新宮(にいみや)へとお
 遷り願う伊勢

の神宮最大の
 厳儀であり、
 「皇家(こう
 か)第一の重
 事、神宮無双
 の大嘗なり
 (『遷宮例文
 (せんぐうれい
 ぶん)』)と讃
 えられてきた。
 そのほじまり
 は第四十天
 武天皇が発意
 され、第四十
 一代持統天皇
 の四年(六九
 〇)に内宮、
 同六年に外宮
 で実施された
 ことに求めら
 れる。以来室
 町期に一時中
 断された時期
 もあったが、
 これまでほぼ
 二十年に一度、
 第五十一回内宮式年遷宮祝賀会・詠題「社頭の杉」
 いす、川あらたにうつる神垣や
 年ふる杉の影はかはらず
 本居 宣長



新旧の御社殿が並び立つ内宮(平成五年・第六十一回式年遷宮のとき)

写真提供 神宮司庁

繰り返し行われてきている。今回の第六十二回式年遷
 宮は今上陛下の日時御治定(ごじじょう)祭りの日時をお
 定めになられること)を仰いで今秋行われる。

お よそ千三百年にわたって営まれてきた、式年遷宮
 には、二つの重要な思考が通底している。一つ目
 は常に瑞々しく清々しい生命力溢れる状態を尊ぶ我が
 国の伝統的思考である「常若」の思考。二つ目は式年遷
 宮のクライマックスである遷御に感得される約二千年
 前の第十一代垂仁天皇の皇女・倭姫命(やまとひめのみ
 こ)のご巡幸による天照大神の伊勢鎮座(内宮の創
 祀)を再演し、時を超えて先人たちが営々と伝えてき
 た神祭りの心と技、そしてその感激を我々も共有する
 という「原点回帰」の思考である。

イ スラエルの聖書研究家アンドレ・シユラキは「世
 界の聖地と言われるところへはたくさん行った。
 その中で私が感動した神殿は五つ。エルサレムの神殿
 跡、ペルーの山中にあるマチュ・ピチュの神殿、ギリ
 シヤのデルフォイの神殿。だが、それらは観光客で賑
 わっているが、廃墟だったり、祈りが捧げられてはい
 ても昔の神殿そのものではない。北京の紫禁城も美し
 いが博物館になっている。だが、伊勢神宮は生きてい
 る。」と諸外国の聖地の多くが廃墟と化したのに対して
 伊勢の神宮は今も生きていてを主張した。またア
 メリカの建築家アントニオ・レイモンドは神宮の社殿
 を「世界で一番古くて新しい」と評したが「常若」と
 「原点回帰」の思考が内在する式年遷宮という世界に
 比類のない優れた制度が、神宮を生命(いのち)ある聖
 地として存在し続けることを可能ならしめているのか
 もしれない。

吉川 竜実

(よしかわ・たつみ)
 神宮権禰宜
 【プロフィール】
 昭和39年(1964)大阪府生。神宮
 権禰宜、神宮司庁広報課長・教学課
 研究員、皇學館大学非常勤講師、
 同大学神道研究所研究嘱託。同大学
 大学院国史学専攻博士前期課程修了
 (文学修士)。専門は神宮考証学。



新院友を歓迎いたします

- | | | | | | | | | |
|----------------------------|---------------------|--|---------------|---|-------------|--|--|----------------|
| 12期生のみなさん
卒業おめでとうございます。 | 監事
小林 英夫
寺澤 悠 | 理事
古西 真弘
中西 三子
大平 真代
黒田 真実
岡田 真幹
松山 文彦
嶋田 東彦
吉田 源彦
小澤 澄彦
秦 信行
理事
宇井 克彦 | 常務理事
針本 正行 | 副会長
佐藤 早苗 | 会長
吉田 茂穂 | 評議員
坂倉 良一
大久保 秀夫
中村 陽三
佐柳 正三
岡部 定征
祐乘 英昭
宮枝 昭世
植木 惟道
鎌田 良一
小川 浩輔
栗本 俊治
廣井 公明
蒲池 一郎
夏井 邦男
評議員
船田 君子 | 顧問
高藤 豊彦
山崎 昇
山田 勝彌
杉山 夫
吉野 幸
岡崎 正志
坂口 吉一 | 一般財団法人國學院大學院友会 |
| | 角川 賢二 | 網谷 道弘
秋元 善行
大利根 秀教
加藤 康茂
中山 高嶺
齋藤 大武
佐藤 美穂
大野 居信
菅野 雅史
理事
玉井 浩二 | 今井 亮 | 百瀬 敏記
赤井 益久
田中 恆清
坂入 精益
中島 太朗
河原 武弘
廣井 久司
稲井 武雄
木村 好成
上村 好生
熊寄 歳三
高井 雄嗣
藤井 秀嗣
小倉 守基
栗生 守男 | 真野 博 | 安蘇 正彦
蛭原 谷
大橋 純
山橋 純
新井 計
松井 太
上野 真博
野村 真博
上野 真博 | | |

祝 辞



一般財団法人 國學院大學院友会
会 長 吉田茂穂
(よしだしげほ/73政・74神專攻
/鶴岡八幡宮宮司)

第12期生のみなさん、ご卒業おめでとうござい

ます。今日の佳き日を心からお慶び申し上げますと共に、みなさんを今日まで温かく見守り、育んで下さった保護者のみなさん、ご関係のみなさん、そして教職員のみなさんに、衷心より感謝と敬意を表するものであります。

本日からみなさんは、國學院大學を母校とする同窓の組織である、私も一般財団法人國學院大學院友会の一員であり、院友です。全国各都道府県にある支部、また世界各地で活躍する院友は、すべて、今日のみなさんの晴れの姿を、我がごとのように誇らしく思い、祝杯を共にする気持ちで慶

一般財団法人國學院大學院友会とは…

明治15年9月に國學院大學の前身である皇典講究所が創立され、同20年にその卒業生が「水穂会(みずほかい)」という同窓の会を結成したのが本会の原点です。その後、同23年に「國學院」が皇典講究所の教育機関として設置され、同27年にその卒業生によって「水穂会」とは別に「院友会」が組織されました。その後、「水穂会」と「院友会」は共に活動を行うようになり、現在は「院友会」として統一されております。

平成19年には発足120周年を迎え、それを記念して全国各地・各支部で様々な記念事業を実施いたしました。

平成24年10月1日、国で進めている「公益法人制度改革」により、従来の財団法人から一般財団法人へ移行、「一般財団法人國學院大學院友会」として新たなスタートを切ったところであります。

國學院大學の卒業生は「院友(いんゆう)」と称し、本会の会員となります。(本会定款第5条による)平成24年現在、院友の数は13万5千名を超え、全ての都道府県に支部が置かれ、59支部を数えます。また、マスコミ院友会、院友学術振興会、院友経済会、法学部OB・OG会という院友で組織される4つの協力団体もあり、会員相互の親睦に止まらず、様々な社会貢献活動も行っております。

本号には、「全国支部長一覧」と「お祝いメッセージ・支部総会開催予定一覧」を掲載しておりますので、お気軽に全国各地各支部へご連絡をお取りいただき、ぜひ支部総会などへご参加ください。

本会は、母校國學院大學の設立の趣旨を発揮し、本会の発展と國學院大學の隆昌に寄与することを目的としております。本会では、この目的達成のために國學院大學学生を中心とした育成事業、大学が実施する諸事業への協力支援、講座・講演会・コンサート等による社会貢献事業、その他に院友会報の発行や院友の活動の拠点としてご利用いただいている「院友会館」の運営等を行っております。

これらの様子や予定は、ホームページ上でも情報を発信しておりますので、ぜひご覧ください。また、ご住所やご勤務先等の変更の際は、「変更フォーム」からご連絡をお願いいたします。

HPアドレス <http://www.kokugakuin.or.jp>

卒業生の皆さん、おめでとうございます。私は、昭和四十五年(1970年)に國學院大學法学部法律学科を卒業しました。もう、四十年以上前のことです。私が学生時代を過ごした頃は、左翼学生運動が活発でした。私は、「反戦平和」を唱えながら、火炎瓶を投げ、セクト同志で殴り合う彼らの活動に、対して断固反対し、自治会正常化運動を起こしま

第12期生のみなさん

ご卒業おめでとうございます

後、衆議院議員の秘書となり、二十八歳で江戸川区議会議員に当選し、四十五歳の時に東京都議会議員になりました。こうした活動の中心から、政治に対する関心が深まり、「沖繩返還運動」や「日韓友好促進運動」などで、現地で訪問したことが忘れられない思い出です。私が政治家を志したのは、学生時代の政治活動が原点です。私は大学を卒業後、衆議院議員の秘書となり、二十八歳で江戸川区議会議員に当選し、四十五歳の時に東京都議会議員になりました。

國學院大學

—平成24年11月に創立130周年を迎えました—

理事長 坂口 吉一
学 長 赤井 益久

渋谷キャンパス
〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28
電話 03(5466)0111(代表)

横浜たまプラーザキャンパス
〒225-0003 神奈川県横浜市青葉区新石川3-22-1
電話 045(904)7700(代表)

勤務先・住所等の変更のあった場合は校友課(03-5466-0131)まで必ずご連絡ください。

信じ 念じ 行 っ



大西 英男
(おおにし・ひでお/78法)

プロフィール

昭和45年3月法学部法律学科卒業。昭和50年江戸川区議(28歳で初当選・4期連続当選14年)、昭和59年江戸川区議会議長(37歳最年少)、平成5年東京都議(46歳より12年)、平成6年東京都議会自民党幹事長(56歳)・平成24年衆議院選当選。

私の夢は、いつの日か国会で「国を動かす」仕事をするのでした。六十歳の時に参議院選挙に挑戦しましたが落選し、六年間の浪人生活を経て、昨年の総選挙で当選し、晴れて衆議院議員として働かせて頂いています。私の人生は、九勝三敗(選挙での勝敗)、波瀾万丈でした。私が人生の夢を求めたつまずいた時は、「自分を信じ、夢を念じ、行こう」ということを、何度も何度も自分に言い聞かせてきました。六十年の間に参議院選挙に挑戦しましたが落選し、六年間の浪人生活を経て、昨年の総選挙で当選し、晴れて衆議院議員として働かせて頂いています。私の人生は、九勝三敗(選挙での勝敗)、波瀾万丈でした。私が人生の夢を求めたつまずいた時は、「自分を信じ、夢を念じ、行こう」ということを、何度も何度も自分に言い聞かせてきました。

雪で強い木がわかる。挫折して人間がわかる。「という言葉が私は好きです。大学を卒業された皆さんには、大きな可能性が広がっています。夢を求めて、努力を続けられれば、必ず夢をつかみとることが出来ます。卒業生の皆さんのご活躍を、心からお祈りいたします。

講座のご案内

- 古事記全講研究会(第21期)
 - ※5月から開講・毎月水曜日
 - 講 師: 中村 啓徳氏(國學院大學名誉教授)
 - 開催日: ①5月15日②6月12日③7月10日④8月11日⑤10月9日⑥11月13日⑦12月11日⑧1月22日⑨2月12日⑩3月12日
 - 時 間: 14:30~16:00
- 源氏物語講座(第7期)~玉鬘の巻を読む~
 - ※4月から開講・毎月月曜日
 - 講 師: 針本 正行氏(國學院大學助学長・文学部教授・本会副会長)
 - 開催日: ①4月8日②5月13日③6月10日④7月8日⑤8月5日⑥10月7日⑦11月11日⑧12月9日⑨1月20日⑩3月10日
 - 時 間: 13:30~15:00
- 生活芸術講座(一般社団法人儀礼文化学会との共催)
 - 講 師: 岩田宗彦氏(宗廟流正伝庵家元後嗣)
 - 開催日: 11月10日(日曜日)
 - 時 間: 14:00~16:00
 - 内 容: 茶及び花に関する講演・体験(予定)
- 公開講座~國學院の古典~(協力団体:院友学術振興会との共催)
 - 毎年1月に開催しております。古事記・源氏物語・中国文学・万葉集等、様々な分野の講座です。
 - ◇この他に、万葉集・国語学関連の講座の開催を検討中です。
 - 詳細は、お問合せください。

サロンコンサートのご案内

院友会館1階ロビーで、年3回開催しております。これまで、オペラ・ジャズ・日本の歌・タンゴのステージなどを開催してまいりました。どうぞ、優雅なひとときをお過ごしください。入場料は「無料」です。

茶道教室のご案内

- 表千家茶道お稽古 指導: 新井さきほ先生 原則: 水曜日・土曜日
- 遠州流茶道お稽古 指導: 真下郁代先生 原則: 火曜日
- ※茶道教室に関するお問い合わせは、直接指導の先生にお願いしておりますのでご了承ください。
- ※開催場所は、すべて國學院大學院友会館です。

《院友会館のご利用、上記に関するお問合せ・お申込先》 一般財団法人國學院大學院友会
〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8 TEL:03-3400-7781 FAX:03-3400-7996
E-メール inyuukai@kokugakuin.or.jp HPアドレス <http://www.kokugakuin.or.jp>

院友会館のご案内 ~みなさんの同窓会館です~

國學院大學渋谷キャンパスに隣接している院友会館。現在の院友会館は、院友の皆様からの浄財によって昭和62年に竣工、同年6月に開館致しました。地上4階、地下1階の落ち着いた空間です。多目的ホール、大小の会議室、和室を備え、多くの皆様のご要望にお応えできるスペースを提供していただいております。当会館は、近隣の皆様方を始め、広く一般の皆様にもご利用いただいております。どうぞ様々なご会合にご利用ください。スタッフ一同、皆様のご来館を心からお待ちしております。

ご利用料金表

室名	収容数/大きさ	ご利用時間帯				終日
		9:00~12:00	13:00~17:00	18:00~21:00		
B1F 大ホール	立席180名様 着席100名様	21,000	31,500	42,000	84,000	
1F	メインロビー 談話室	☆ご自由にご利用下さい。				
2F 3F	小会議室	22名様	15,750	21,000	21,000	42,000
	大会議室	60名様	17,850	26,250	26,250	57,750
	芳梅庵	21,000	21,000	21,000	42,000	
	はまゆう	和室12畳	10,500	21,000	21,000	42,000
	ぼたん	和室12畳	10,500	21,000	21,000	42,000
4F	はまゆう・ぼたん	15,750	31,500	31,500	63,000	
	ふじ	和室24畳	17,850	26,250	26,250	57,750
	さつき	和室24畳	17,850	26,250	26,250	57,750
	ふじさつき	21,000	31,500	42,000	84,000	

※メンバーズカードをご提示の場合は2割引、同期会等院友のお集まり・学生のご利用の場合は3割引とさせていただきます。ご予約に応じて会議・研修の際のお食事、ご宴会の際のお料理等も手配(ケータリング)させていただきます。ご遠慮なくお申し付け下さい。各室の様子は、HPでご覧いただけます。

失敗を糧に、そして自分の旗を立てよ



石川 昭政

(いしかわあきまさ/103神・106博前神)

プロフィール

平成7年3月文学部神道学科卒業。平成10年博士課程前期神道学修了。卒業後、自由民主党本部に勤務。幹事長室・選挙対策本部勤務等を経て、平成24年衆議院議員初当選。現在、自由民主党では青年局長、新聞出版局長、国会対策委員。衆議院では、環境委員会、大震災復興特別委員会、政治倫理公選法特別委員会の委員を歴任。

「卒業おめでとうございます。ご家族、大学関係者の皆様も感慨も一人のこととお慶び申し上げます。」

また、私事ですが、昨年末の総選挙におきまして、茨城五区(日立市・高萩市・北茨城市)から比例区で初当選を果たしました。国家的課題の解決と復興に向けて、全力で取り組むことをお誓い申し上げます。

踏まえて精一杯のエネルギーを贈りたい気持ちで筆を執りました。社会は、時に厳しく皆さんを迎えることでしよう。しかしそれを乗り越えた時に、大きな成長をもたらすということになるのです。私は学生時代、著名人の自叙伝を取録した『私の履歴書(日本経済新聞社)全巻を通読しました。大企業の創業者や総理大臣を務めた方でも、失敗を糧に乗り

越え、その地位に登り詰めていくことを知りました。そこから私は「失敗や挫折のない者は、大成しないのではないか」と考えるようになりました。実は、失敗は同時にチャンスも連れてきてくれるのです。それに気付くかどうかは本人次第です。視野を広く保ち、アンテナ感度を高くしてチャンスを見逃さず、チャレンジしなかつたことが、深刻な国力の低下につながっているのだ

下につながっているのだと考えています。野党となった自民党で、しかも「地盤看板カバン」のない新人候補の私は、あえて困難な道を選んで組織をゼロから作り上げていきました。若者のチャレンジこそが、日本を立て直し、そして世界秩序をつくり変えていくのだという気概と信念を皆さんにも持って欲しいのです。もう一点は、「自分の旗を立てよ」です。旗とは目標や夢と言ひ換えることができます。皆さんにも四十歳の私にもまだ人生の時間があります。しかし、どんなに定年まで働いても、一つか二つの事業を成し遂げるのが精一杯ではないかと思ひます。人生の旗を立てた人と、立てなかつた人の

差は、時間の使い方に見えるのです。時間を味方に付けて目標に向け、弛まず研鑽に励んで欲しいと思います。最後に、今はまだ国政は遠い世界の話をイメージが湧かないかもしれませんが、社会へ出て、やがて家庭を持ち、親となった時に様々な制度が生活や仕事に関係していることを知るでしょう。そう気が付いた時に、私は「日本の政治は世界超一流だ」と言えるような政治・制度を目指したいのです。それは今を生かす私たちがだけでなく、次世代のためでもあります。学び舎を共にした者同士で、日本古来の伝統文化を継承しながら、誇りある日本を作っていくことではありませんか。

心の熱い社会人に



中野 真一

(なかのしんいち/97経2)

プロフィール

平成元年3月経済学部経済学科2部卒業。卒業後、東日本旅客鉄道株式会社(JR東日本)に勤務。同社野球部で選手・監督を務めた後、東京駅駅務、管内駅長などを歴任、現在渋谷駅長。

2期生の皆様、ご卒業おめでとうございます。渋谷の丘にある國學院大學に通い、学び、晴れて卒業したことを誇りにしてください。そして日本の文化、道徳を大切にしたいと思ひます。

私は現在、JR東日本渋谷駅の駅長を務めております。母校があり青春の一ページでもある思い出深いこの駅の責任者であることを誇りに思い、日々仕事をしております。

在学時代、私は硬式野球部に所属し今は亡き餅田正監督に四年間ご指導をいただきました。故餅田監督からは「野球人である前に一社会人である」「技術を磨け」と言われ続け、悪戦苦闘した日々を懐かしく思ひます。硬式野球部が四年生の秋季リーグ戦において二十五年ぶりの東都リーグ一部復帰を全員野球で果たしました。その教えの深さから痛感

した四年間でもありません。JR東日本に入社して二十四年が経ちます。野球部監督時代を含め、十四年間がJR東日本野球部、十年間が当社の中心である鉄道事業に携わってきました。その中で、組織のトップとして感じることがあります。頭脳明晰な社員はたくさんいるのですが、何をやるに「これをやる意味は？」「これをやる何かがプラスになる？」と頭で考え体が動かない人がいます。一歩出遅れる。しかし、頭より心で感じる社員は損得なしにまずは動く。一歩前に出る。チャレンジ

今、渋谷駅とその周辺が大きく変わる工事が幕を開けようとしています。十数年後にはJR渋谷駅も一新され、駅とその周辺には高いビルが立ち並び予定。生まれ変わる未来都市渋谷を楽しまし、皆さんが青春の一ページを刻んだ今の渋谷を脳裏に焼き付け、新たなスタートを切ってください。皆様のご活躍を心から願ひます。

お祈り申し上げます。お慶びがございました。心からお祝い申し上げます。皆様の今後益々のご活躍をお祈り致します。

おめでとう

- ◆叙勲◆
- ☆瑞玉中級章
- 後藤重巳氏(ごとう・しげみ/65市/別府市)
- ☆瑞玉双光章
- 中川征人氏(なかがわ・まさひと/71文/鹿児島市)
- 柿沼芳夫氏(かきぬま・よしお/72政/千葉市緑区)
- ☆瑞玉準光章
- 柴田宏子氏(くわだ・ひろこ/68文/広島県府中市)
- ◆当選◆
- ☆衆議院議員
- 大西英男氏(おおにし・ひでお/78法/江戸川区)
- 石川昭政氏(いしかわ・あきまさ/103神・106博前神/日立市)
- ☆菊川市長
- 太田順一氏(おた・じゅんいち/81経/菊川市)

スタートライン



須山 康之

(すやまやすゆき/118日文)

プロフィール

平成22年3月文学部日本文学卒業。卒業後、企業に就職するが、教職の道に再チャレンジし、平成25年4月から長野県公立中学校の教員として赴任。

身が一番大事だと感じたこの言葉を贈らせていただきます。私自身も大学を卒業して今日までの過程を振り返ると、決断

の連続だと思ひます。春に再度、母校の学舎からみなさんと一緒に集立つからです。私は卒業してから一年間一般企業で働いた後に、教員になるという想いを叶えるために科目等履修生として母校に通い直していました。そしてこの春、教員として再度社会へ出ていきます。そんな若輩者ではございますが、卒業にあたってのメッセージを贈らせていただきます。

道それは自身自身で決めるもの



野村 のぞみ

(のむらのぞみ/119神文)

プロフィール

平成23年3月神道文化学部神道文化学科卒業。卒業後、稲毛神社に奉職。現在、権禰直。

間を過ぎて、さらに憧れの職業であった神職になって二年が過ぎようとしています。私の場合、自分の職業は自分で決めました。皆様の中にも、自分で職業を選んだ人、家を継ぐから仕方なく、ご縁がなく残念ながらもまだ就職先が見つからない人、進路する人、いろいろいらっしゃる中で、自分の進むべき道に満足している方ばかりではないと思ひますが、全ては自分で決めたことであり、縁のなせる不思議な力によるものです。ですが、この先の道を進み続ける、もしくは方向を変え、新たな縁を作ることで、命によるものではなく、おそらく、卒業して社

会に出て行くことへの不安を感じている方ばかりだと思ひます。あまり難しく考えずに、まずは自分のために道を切り開いてください。自分のための努力が、結果的に社会のため、まわりの人たちのためになるのですから。

そして、与えられた環境の中でいかに面白く生きていくか、試行錯誤を繰り返して楽しい日々を送っていきましょう。皆様の今後の活躍に期待するとともに、私も今まで以上に精進して参りたいと思ひます。

※院友の叙勲・褒章等表彰について本部まで情報をお寄せください。

桜が芽吹き始め、新しい生命の誕生を感じるこの季節を迎えるたびに、時の流れの速さを実感し、同時に旧友との別れと訪れる新しい出会いに想いを馳せる日々が続きます。「四年」。振り返るとあっという間の年月ではあります。それは紛れもなく人生における大きな一ページであり、大切な思い出が詰まった期間でもあります。

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。皆様の卒業は私にとっても、とても思い入れがあると同時に嬉しくもあり

ります。それは私もこの春に再度、母校の学舎からみなさんと一緒に集立つからです。私は卒業してから一年間一般企業で働いた後に、教員になるという想いを叶えるために科目等履修生として母校に通い直していました。そしてこの春、教員として再度社会へ出ていきます。そんな若輩者ではございますが、卒業にあたってのメッセージを贈らせていただきます。

「決断」。どんな言葉も贈ればいいのかいろいろ悩ましましたが、自分を基準にして、または信じて決断していきましよう。皆様のご活躍を祈ります。

皆様、ご卒業おめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。私の卒業は丁度二年前、東日本大震災の直後で、卒業証書授与式のみが執り行われました。宮城県で被災していた大事な友人が、なんとか東京へ戻ることに。羽田空港での再会を喜んで、心残りなことは、卒業式に袴をはけなかつたことでしょうか。

私が國學院大学を目指したのは、高校二年生のころでした。当時、神社

で巫女さんの助勤(アルバイト)をしていて、そこで世話になった職員の方に憧れて、私も神社で働きたいと思つたことがきっかけです。入学してからは毎日楽しいことがたくさんで、今思い返しても人生の中で一番きらきらとした時間でした。講義が終わると、所属していた青葉雅楽会や龍笛の練習をして、雅楽仲間と演奏会に行ったり、夏休みには伊勢の神宮などに実習に行ったり、図書館でレポートを書くために本と格闘した

滝川市 國學院大學 北海道短期大学部

学長 田村 弘
副学長 播摩 光壽

長 播摩 光壽
科 播摩 登夫
科 播摩 心富
科 播摩 足平
学 播摩 立平
科 播摩 野平
科 播摩 野平
学 播摩 野平
科 播摩 野平
文 播摩 野平
合 播摩 野平
総 播摩 野平

〒073-0014 北海道滝川市文京町3丁目1-1
TEL 0125-23-4111 FAX 0125-23-5590
URL http://www.kokugakuin-jc.ac.jp

平成24年度事業報告・決算(平成24年4月1日~同年9月30日)及び平成24年度計画・予算(平成24年10月1日~25年3月31日)について

本会が平成24年10月1日に「一般財団法人」へ移行登記を完了したことにより、旧財団法人の事業年度が法人登記前日の9月30日で一旦終了するため、法律に従い、事業報告及び決算手続きを行った。このため事業報告は4月からの6か月分、決算は9月30日現在で表記している。一方、新法人の事業計画及び予算は平成24年10月1日から翌年3月31日までとし、当初の事業計画を踏襲し編成している。予算額は当初策定した通年予算から上半期分を除いた金額を計上し、また一部科目については若干の補正をしている。

※平成24年度に実施した主な事業は下記の通り(4月1日~9月30日)

- 【育成事業】
①院友会長賞の贈呈(院友1名・学生1名)
②教職志望の学生へ「学習指導要領」を贈呈
③母校学生への本会館利用料減免による支援
④学術・スポーツ振興資金の贈呈
【講座講演会事業】
①古事記全講研究会第20期の開催
②源氏物語講座第6期の開催
③生活芸術講座の開催
④院友大会公開講演会の開催(講師:浅野温子氏)
⑤第4回サロンコンサートの開催
【会館施設提供事業】
・社会貢献を目的とする会館利用者への利用料補助

- 【特定寄付】
・母校への寄付(対象:高校生創作コンテスト・伝承文化コンテスト支援担当等)
【同窓会事業】
①院友会報の発行・発送 第350号(平成24年8月22日付)
②全国支部長会議の開催(平成24年5月26日(土))
③院友大会の開催(平成24年5月26日(土))
④全国各支部で開催された総会等への出席
⑤東日本大震災被災支部への支援
⑥第62回式年遷宮への寄付
【収益事業】
①院友会館の運営
②大学実施の「神職養成講習会」への協力(受講生の会館受け入れ)
③館内照明のLED化工事
【法人運営】
①一般財団法人移行への申請手続き 移行登記日(平成24年10月1日)
②最初の評議員会選定委員会の開催(平成24年4月26日)
③理事会の開催(平成24年4月25日・5月16日・9月21日)
④評議員会の開催(平成24年5月16日)
⑤業務監査の実施

平成24年度事業計画・予算(通年)は院友会報350号に掲載しております。ご参照下さい。

基本財産を確定

本会は、一般財団法人への移行に伴い、平成24年12月7日開催の第3回理事会において、定款第6条の定めに従い、土地・建物・建物附属設備・基金積立資産を本会の基本財産とすることを諮り、決議した。

基本財産は次の通り。

- ・土地 101,570,000円(簿価)
渋谷区東4丁目11番2 1091.20㎡(330坪)
・建物 257,425,742円(簿価)
延床面積 2170.20㎡
・建物附属設備 60,410,759円(簿価)
・基金積立資産 125,696,727円
※金額は平成24年9月30日現在。

公益目的財産額の確定について

本会は平成24年10月1日付で一般財団法人へ移行したことに伴い、前日の9月30日に確定した公益目的財産額を、評議員会、理事会の決議を経て、同年12月25日に所管の内閣府へ電子申請した。

この公益目的財産額は、移行認可申請時に見込額が算出されていたが、新法人登記の前日を算定日として、同日の貸借対照表に基づいて再度算出して、移行日から3か月以内に公益目的財産額等の確定手続きを行わなければならないと法律で定められている。(整備法施行規則第33条)

この申請により平成25年1月9日付けで内閣総理大臣から、本紙掲載の通り、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律施行規則(平成19年内閣府令第69号)第33条第3項に基づき、公益目的財産額の確定について通知があった。また本会の公益目的支出計画の実施期間を36年とする旨も併せて受理した。

- 公益目的財産額 620,341,554円 ●公益目的支出計画の実施期間 36年



公益目的財産額の確定通知

■平成24年度 正味財産計算書 内訳表

平成24年4月1日より平成24年9月30日まで

単位:円

Table with columns for categories (科), items (目), and financial data. Includes sections for 1. 経常増減の部, 2. 経常外増減の部, and III 正味財産期末残高.

■平成24年度 正味財産増減計算書 総括表

平成24年4月1日より平成24年9月30日まで

単位:円

Summary table for net asset change calculation, showing increases and decreases for various asset categories.

■平成24年度 貸借対照表 総括表

平成24年9月30日現在

単位:円

Summary table for the balance sheet, showing assets (資産) and liabilities (負債) as of September 30, 2024.

■平成24年度 貸借対照表 内訳表

平成24年9月30日現在

単位:円

貸借対照表内訳表の表。科目、育成事業、講座講演会事業、会館施設提供事業、特定寄付、実施事業共通、小計、同窓会事業、その他会計、収益事業、小計、法人会計、内部取引、合計の各欄に数値が記載されている。

■平成24年度 財産目録

平成24年9月30日現在

単位:円

財産目録の表。科目、金額の欄があり、流動資産、固定資産、負債の部、正味財産の各項目がリストアップされている。

■平成24年度 収支予算書

平成24年10月1日より平成25年3月31日まで

単位:円

収支予算書の表。科目、平成24年度予算額(A)、平成24年度予算額(上半期)、平成24年度予算額(下半期)、平成24年度予算額(B)、増減(予算額-B-A)の各欄に数値が記載されている。

増減欄の△印は当初予算予算との比較

■平成24年度 収支予算書 内訳表

平成24年10月1日より平成25年3月31日まで

単位:円

収支予算書内訳表の表。科目、育成事業、講座講演会事業、会館施設提供事業、特定寄付、実施事業共通、小計、同窓会事業、その他会計、収益事業、小計、法人会計、内部取引、合計の各欄に数値が記載されている。

監査報告書

平成24年11月30日

一般財団法人國學院大學院友会
会長 吉田 茂穂 様

一般財団法人國學院大學院友会
監事 角川 賢二 ㊟
監事 寺澤 悠 ㊟
監事 小林 英夫 ㊟

私たちは、財団法人國學院大學院友会の平成24年度(平成24年4月1日から平成24年9月30日)の財務諸表(貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録、収支計算書)、及び業務執行について監査を行った。

この監査に当たって、私たちは一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続を行なった。監査の結果、法人の採用する会計処理の原則及び手続は一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準及び定款に準拠し、前年度と同一の基準に従って継続して適用されており、計算書類の表示方法は、一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているものと認められた。

よって、計算書類が財団法人國學院大學院友会の平成24年度の正味財産増減の状況並びに同年度末日現在の財産状態を適正に表示しており、法令もしくは定款に違反する事実はないものと認める。

以上

折口信夫博士没後六十年を迎えて

—いま、折口学とは これからの扉として—

大学の門

岡野 弘彦

(学科・56学部)
國學院大學名誉教授
歌人・日本芸術院会員



友多く帰らざりけり。
焼け原の丘に残れる
大学の門

私は昭和十八年に國學院大學予科に入り、その家は伊勢と大和の国境の村の神社の世襲の神主でした。中学は皇學館大学の普通科に学び、四年生の時の教科書に出てきた折口信夫博士の文章と短歌作品に感動して、國學院に入ったのです。その私も今年はその年で九十歳になりました。昭和十八年は学徒出陣の年で、神宮外苑での綜合の壮行会の後、各大学で出陣生徒のための送別の行事があり、その会場で折口教授の壮行の詩が読みあげられました。

〔学問の道〕

國学の学徒の部隊、たたかひに、今し出で立つ。國学の学徒は、若くいさぎよき心興奮に、白き頬、知識に照り清きまみ、学に輝く。

いくさびと
皆かく若き
見つつ 我 涕流れぬ
—以下略—

心ならずも学業を中断して戦場におもむかなければならぬ学生の心に、こんな言葉で呼びかけ

ましてくれるこの大学の学問に対して、私どもは胸の熱くなる感動を感じました。

それからまる二年を経た昭和二十年秋、戦に敗れてなお命ある者は、ぼつぼつと焼野原になった東京の大学へ帰ってきました。

洪谷駅周辺も、そこから見上げる若木が丘もあちこち焼野原になっていたが、國學院のあたりは幸に火をまぬがれて、小さな門も國學院の神殿も二階建の校舎も残っていました。ただ、あの学徒出陣の日に、それから二年間に次々にこの学園から戦場に出て征った者の中から、再び学びの場に帰って来なかった人々が多かりました。

敗戦から七十年近くも経たない、昔とは比べようもない高層で明るく感じのよい教室や研究室、清潔で和やかな食堂など、稀におとずれる者は眼をみはるばかりです。

昨年は創立から百三十年の大きな節目の年で、何度か大学をおとずれる用があり、現在の世の学生さん達とも話を交す機会があります。私の孫、あるいは曾孫と言ってもいい年齢の人達ですが、私が昨年三月十一日東日本の災害後一周年にちなんで出版した『美しく愛しき日本』という歌集を中心としたシンポジウムなどを企画してくれて、率直で真剣な日本の未来に向かっているの意見が交わされるのは、本当に楽しくうれしく思います。

いま國學院の大学の門は、今までのどの時代よりも明るく、入りやすく、頼もしく、我々の前に開かれていると思います。

折口学の再検証

—没後六十年を迎えるにあたって

小川 直之

(83文)
國學院大學文学部教授



折口信夫・釋道空は昭和二十八年九月三日に亡くなり、今年没後六十年となる。干支の循環でいえば一巡を迎えることになる。師の一人であり、学問的には「三矢文法」の体系を築き、國學院大學の博士學位授与の第一号となった三矢重松博士も数えて没後九十年である。もう一人の師であり、戦後には本学教授に就任して大学院の神



とほき世にやまにつたえし 神いかり 返空 (『春のことぶれ』)
このころを われきことなかりき 愛知県の奥三河に伝えられている「花祭」を詠んだ歌。
祭りに登場する鬼を描いている。

道学教育を担った柳田國男は、昨年没後五十年を迎えている。また、今年折口や柳田と同時代を生きた、元学長河野省三博士の没後五十年という年でもある。

折口博士をめぐるこうり、学問的には「三矢文法」の体系を築き、國學院大學の博士學位授与の第一号となった三矢重松博士も数えて没後九十年である。もう一人の師であり、戦後には本学教授に就任して大学院の神

ろうが、現在においても光彩をはなち、今もって著作からはさまざまな示唆が得られる。未だに絶句せざるを得ない爪痕が残る三・一の一の東日本大震災の現場に立つと、折口が戦後の神道復興を願う、繰り返して提唱した「むすび」の信仰という、切実な思想の意味がわかるような気がする。また、多くの若者が戦場で死



昭和二十二年春、水虎像の前(折口の大井・出石の自宅)

を根底から崩壊させるさまざまな出来事へ、いかに立ち向かい、どう生きる力を魅せるかに、大きな示唆を与えてくれた。一方、折口提唱の学術理論として、高い評価が与えられている「まれびと」論は、批判的にいえばその理論の一部脆弱な部分がありながらも、現在、国際的な研究へと飛躍しつつある。韓国や中国の祭りや儀礼、さらには東ヨーロッパを中心とした地域に見られるキリスト教以前の祭りや儀礼の研究にも、この理論の有効性を実証されつつある。没後

折口信夫の手帳と草稿

松本 博明

(97文・99博前日本文学・102博後日本文学)
元折口博士記念古代研究所研究員 岩手県立大学教授 (折口信夫研究、文学生成論)



折口信夫は手帳や小型のノートを常に持ち歩き、日々の予定だけでなく、論文や作品のアイデア、旅行先の見聞や聞き書きを書き留めていた。こうした折口信夫自筆の手帳が、國學院大學折口博士

記念古代研究所には三百四十冊ほど残されている(この他にも百数十点に及ぶレベルの異なる草稿群が保存されている)。

形態も書き方も様々であり、その内容も短歌の走り書き、草稿、論文の覚書、目安、さらには日々の予定、授業の計画などが雑然と記述されている。新版『折口信夫全集』には、このうち二十五冊から三十五冊のまとまった書きものが収録されているが、その本文評価はまだなされていない。加えて、二百五十冊以上の手帳が未解説、未評価のまま残されている。それは手帳の多くが断片的な走り書きで、未完成のもの



折口手帳の複写

印象を与えるからだろう。私たちは最終稿あるいはそれを基にした活字テキストこそが作者の思索の完成された水準を示すものだと疑わない。しかしこの手帳には「書く」行為に内在的かつ通時的に抱え込まれている欲望と生理が顧みられていない。「書く」とは、すでに書かれたものの意味作用を事後的にわが身に引き受け、その力

とせめぎ合いながら新たな言葉を呼び寄せ、既にかかれたものの上に再び書かれたものから文脈を生成していく行為の繰り返しである。つまり、活字テキストは「作品が書かれる」壮大な劇の、一つのエピソードにすぎない。劇中には「推敲」というエピソードがあらわに描かれているが、まさに生成の歴史を示す証言者である。

すなわち「折口手帳」とは、形をもち得なかった折口信夫の思考がこの世に「最初に言葉を得た現場」としてとらえられなければならない。最初のことばを得て「書かれたこと」は、その後のテキスト生成過程の第一歩であり、そこからさらに「書く」という行為を繰り返しながら、多様なパ

リエーションの本文(草稿)を生み出しつつ、決定稿に至る過程は、ドラマティックでさえある。他者の切迫と自己の統率、予測不能の曲線をたどりながら、作者によって統合されていく言葉の一群、従来活字テキストの絶対性によって私たちの視界から遠ざけられてきた草稿や断片というものが、活字テキストへの異質な光を当てる力を胎生しているというところ、これがそがドラマの本質である。テキスト研究の先進国フランスでは、国立近代草稿研究所において四十年にわたってプルーストの草稿研究が続けられ、テキスト生成過程の世界的拠点となっている。日本でも、いくつかの大学に草稿・テキスト研究機

関が設置され、生成研究がダイナミックに動き始めている。テキスト生成論の立場からいうと、膨大な手帳・草稿が残されたことは、折口信夫という知の巨人の全体像を把握する上で極めて幸運なことだと言わなければならぬ。没後六十年、もうそろそろ折口の思想の全貌を、生成論の立場から客観的にとらえる時期であろう。私たちが今すべきことは、國學院大學が所蔵する膨大な手帳・草稿群の解説と評価を通じて、折口信夫の学問生成の過程をダイナミックに再現することである。國學院大學で折口信夫の学統に学んだ者の、それが使命であると考えている。

いん 国 学 院

母 校 対 象 の 2 コ ン テ

▼高校生対象の2コンテ
校は高校生新聞社と
の共催で、第十六回
全国高校生創作コンテ
ストと、第八回「地域の伝
承文化に学ぶ」コンテ
ストを開催した。前者は高
校生の文藝創作を奨励す
ることを、後者は高等学
校の「総合学習の時間」な
どを利用した地域研究の
発表の機会を提供する
とともに、母校の持つ
伝承文化に関する資産
に活用してもらい、さら
に研究を進めてもらう
ことを目的としており、
本会は両コンテストと
も、若木育成会、北海
道短期大学部とともに
協賛している。今回は
創作コンテストに二百
九十七校・一万二千七
百四十四点、伝承コンテ



厳粛な雰囲気の中で執り行われた加冠之儀

トに三十六校・六百五十
点の応募があった。
両コンテストの表彰式
は、昨年十二月二日に母
校渋谷キャンパスで行わ
れ、各部門の各賞や学校
賞が贈られた。表彰式後
に行われた懇親会では、
コンテストの枠を越えて、
受賞者同士が語り合う姿
も見られた。

▼成人加冠式
二月二十六日午後一時
から、母校渋谷キャン
パスの百二十周年記念
二号館祭式教室において、
神道文化学部主催の第六
回成人加冠式が執り行わ
れた。
昨年までは神道文化学
部生のうち神職課程の履
修者のみを対象としてい
たが、今年からは他学部
生も対象とし、他学部生
十五人を含む四十二人が
成人を祝った。

成人儀礼は、古くは奈
良・平安時代の貴顕社会
において最も重要な通過
儀礼とされ、年齢的にも
精神的にも大人になる十
二、三歳の頃から十五、
六歳にかけて催された。
七五三などの童形儀礼が
年内の十一月から十二月
にかけて行われるのが多
かったのに対し、年明け
のめでたい時期に行われ
ることが多く、その重要
度が推し量れる。
他大学では経験できな
い母校ならではの優美な
儀式に、新成人学生たち
は、成人の喜びとともに、
その重みを感じていたよ
うであった。

▼子ども支援学科開設
平成二十一年に初等教
育、健康体育の二学
科体制でスタートした母
校人間開発学部は、今年
度完成年度を迎え、今春
同学部の一期生を送り出
す。その人間開発学部に
この四月から三つ目の学
科として子ども支援学科
が開設される。
核家族化が進む一方、
地域との繋がりも希薄に
なり、子育てについて母
親への負担は増加する傾
向にある。地域の子育て
をリードする存在として、
幼稚園・保育所の役割は
重要度を増しており、幼
稚園教諭・保育士に求め
られるものは多様化して
いる。同学科では、そう
いった社会の要請に応え
うる視野の広い保育・幼
児教育を実践できるプロ
の育成を目指す。

創立以来「教職の國學
院」として教育現場に多
くの人材を輩出してきた
母校。そこに蓄積された
教員養成のノウハウと、
「人間開発」の理念に支
えられた初等教育学科の
教育プログラム、そして
幼児教育専門学校で培わ
れた現場教育の実績とが
融合して誕生する子ども
支援学科。同学科の今後
について大いに期待が
たきたい。

この店のオーナーも同
窓の永谷正嗣氏である。
先ずは六十年代、七十年代の
OBバンド、ゲストに同
窓のジャズボーカリスト
の永野寛子(現法)さん、
岡野智光
(89文)記



初めての現役とOBの交流会

院 友 会

飛 騨 高 山 に て 開 催

四年前、還暦の年に大
学構内で行った同期会で
の合言葉、「四年後は飛
騨高山で同期会」が、昨
年十月十九日、二十一日
に実現しました。
今回の参加者は、家事
都合で欠席した一名を除

き十一名。九州、大阪、
名古屋の各地からも駆け
つけ、全員JR高山駅に
集合しました。
当日は快晴の空のもと、
まずは白川郷を散策し、
帰りに飯島八幡神社で行
われている「どぶろく祭り」
に参列、振る舞い酒でほ
ろ酔い気分となりホテル
に到着、夜は飛騨牛の鉄
板焼きを堪能しました。
翌日は朝市を散策後、
国史跡「高山陣屋」を懇
切丁寧な案内係の講義を
受けながら見学、学生気
分に浸りました。
午後は櫻山八幡宮の「高
山祭屋台会館」に立ち寄
り、絢爛豪華な屋台に関

心させられ、夜には市内
の日本料理店にて富山湾
から直送の海の幸を賞味
しました。
同期生として大学時代
から四十数年の時を経て
いますが、会えば瞬時に
昔に戻り、時の経過もな
かったごとくに話が
尽きません。
楽しい時は瞬間
に過ぎてしまえば、今後
の日をむかえ、今後
の同期会開催につい
ては、夏冬二年毎の
オリンピック開催年
に各地を旅行するこ
ととし、次回は九州
旅行に決定しました。
また古稀の年にはお

伊勢参りを行うこととな
りました。
今後各自健康に留意
し、二年後の同期会開催
も全員出席にて迎えられ
よう約束し、飛騨高山
をあとにしました。
三嶋洋一(79経)記

白川郷での記念撮影

◆探しています! 國學院大學図書館からのお願い◆

『開知新聞』(かいちしんぶん)という明治初期の新聞をご存知でしょうか。特に神社界のみならず、國學院大學図書館からのお願いです。

*神道の布教を目的として明治8年(1876年)3月に創設された神道事務局の機関新聞で、弘道社から発行されました。全国の神道諸派を結集・統括する役目をもって、この『開知新聞』(かいちしんぶん)は明治9年10月から刊行され、全国の神社で購読されたといわれています。明治14年の祭神論争の決着と神道事務局の解体を機に、廃刊となったと思われています。

内容は、神道事務局からの報告、神官の任免記事を主として、全国の神社に関するニュース、各地の神官からの投稿、各内外の時事ニュースなども散見されるとのことです。

非常に希少な資料で、現在東京大学明治新聞雑誌文庫と國學院大學図書館のみ、所蔵が確認されています。神道の大きな変革期において、極めて貴重な資料です。

この新聞の、1号から21号までを探しています。

全国各地のお社で、古い書籍や雑誌に隠れて眠っていらっしゃいましたら、是非ご一報をお願いいたします。

◆連絡先◆
國學院大學図書館事務課(課長 古山悟由/こやまのりゆき)まで。
TEL:03-5466-0904 FAX:03-5485-0915

同期会・クラス会・ゼミのOB会・クラブやサークルのOB会等開催された時のご寄稿をお待ちしております。
下記の要項にてお書きいただき、院友会本部までお送りください。
(紙面の都合上、掲載できない場合もございますので、予めご了承願います。)

記
・会合名
・写真...データでも構いません
・字数...400字~500字
・執筆...卒業期までご記入願います



鶴岡八幡宮

宮司 吉田茂穂
〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2の1の31
電話 0467-22-0315
ホームページアドレス: www.hachimangu.or.jp
E-Mail: mail@hachimangu.or.jp

藤原英男氏(78法) CDデビュー

「昨年(平成二十四年)の夏頃から急に話がまとまり、去る一月九日にCDデビューしました。」とお便りをいただきました。同封の新聞や雑誌の記事によると、小さい頃から歌が大好きで、「自分の人生を振り返ってみると、歌によって何度励まされ、癒されてきたことか。歌には心から感謝し

たい。これからは私の歌で、同じく団塊世代のみなさんや、年配の方、高齢者施設の方を励ましたい」とのこと。

院友会岡山県支部のこただけでなく、地元でさまざまな役職のかたわら国政への挑戦や、ボランティア活動等幅広く活動している藤原さんは、「ハリ藤原」として新たな歩みをはじめました。

CDデビュー曲は「ひとときのルンバ」哀愁の今橋。ご当地をテーマ

に、甘く、透明感のある歌声。「ひとときのルンバ」の作詞、作曲は長谷川ひろのぶ氏。歌手の金沢明子さんの曲も手掛けた作曲家です。

院友のみなさまの応援宜しくお願い致します。



寒川神社

相模國一之宮
宮司 利根康教
神奈川県高座郡寒川町宮山3916
電話 0467-75-0004(代)
http://www.samukawajinja.jp



明治神宮

名誉宮司 外山勝志
宮司 中島精太郎
権宮司 宮崎重廣
権宮司 男成洋三
権宮司 網谷道弘
〒151-8557 東京都渋谷区代々木神園町1-1
電話 03-3379-5511

和やかに賑やかに 新年院友交歓会を開催



新年の挨拶をする吉田会長

新春恒例の新年院友交歓会を二月二十六日(土)院友会館大ホールで開催した。

司会は中里陽一総務部長が務め、定刻の五時過ぎに、玉井浩二常務理事が開会を宣言。出席者全員で国歌を斉唱し、吉田茂穂会長から、一般財団法人として出発出来たことへの御礼と今後のご理解ご協力を願う旨の挨拶がおこなわれた。引き続き来賓の赤井益久学長からは、昨年創立百三十周年を迎えたのを機に第三次二十一世紀研究教育計画を立案し、その計画に基づいて様々な事業を展開していく旨の挨拶があった。

その後、坂口吉一理事長、赤井学長、藤田孝子

若木育成会 会長、本会 吉田会長による、鏡開きが行われ、坂口理事長の発声で乾杯し、懇親に移った。

〈福引等の景品にご協賛を戴いた方々〉

- ・国学院大学様
- ・国学院大学若木育成会様
- ・国学院大学新生活協同組合様
- ・明治神宮様
- ・鶴岡八幡宮様
- ・日光東照宮様
- ・神田神社様
- ・甲斐國一宮様
- ・広尾稲荷神社様
- ・明治記念館様
- ・大成建設様
- ・株式会社建築設計事務所/協立ファシリテイズ様
- ・株式会社キャンパスサービス ヒルトップ様
- ・株式会社キャンパスサービス 和様
- ・伸和印刷様
- ・株式会社おふう様
- ・クラッドプリンスホテル新高輪様
- ・レストラン赤坂クーポール青山店様
- ・株式会社コト 植松正様 (79期)
- ・株式会社出口敏正様 (101期)
- ・柴崎芳雄様 (63期)
- ・山崎 武様 (68期)
- ・佐藤豊子様 (70期)
- ・小原盛彦様 (86期)
- ・山口耕司様 (89期)
- ・村上術美枝様 (正)

◆懇親会へのご協賛
・明治神宮様 ・日枝神社様
ありがとうございました

『倭姫命世記』研究—付訓と続解—

国学院大学名誉教授・国学院大学栃木短期大学学長 中村幸弘(64文)著



この書物ですが訳本は一冊しかなく、それも読みにくいものです。今回のこの本で高校生でも理解できるようにになりました。そして高度な研究の裏づけもしてくれています。

私は、母校写真室職員として定年を迎える年、同期の気安さから、「祝詞を訳してくれないか」と、中村教授に聞いたことがありました。どうして大祓詞の易しい訳本が刊行しなかったからか。どの書物も難しい解説の本ばかりだったからか。国学院大学は、神職養成の大学でもあります。成の大学でもあります。社家の出身として国学院に勤務する人は、神道文献の勉強を必要と思つています。『倭姫命世記』は、『神道五部書』の一番目

氏は長く千葉県立高校に勤めていて、以後国学院高校、大学では、文法を苦手とする学生たちに

◆歌集『渚の書』

中西洋子(72文)著



このような中から掘り出す著者の第五歌集。作者は大学の教育現場で教師として学生と向きあひ、日常のかすかな心のゆれにたじろまる。

歌誌「相聞」を編集発行する著者の第五歌集。作者は大学の教育現場で教師として学生と向きあひ、日常のかすかな心のゆれにたじろまる。一方、南の島々や各地の古跡、歌垣の習俗を伝える中国少数民族の地を訪れ、めぐり歩く先々で失われつつある民俗伝承に触れようとする。そして列島である日本をあらためてとらえ直そうとする。

また東日本大震災を主題とする巻末の、句読点・字空け・タッシュなどを用いた歌は、この列島の危機的状況をまざまざと伝えて印象深い。

院友の著書紹介

- 院友の皆様から、いつも多くの著書をご寄贈いただいております。心より御礼申し上げます。
- 書名(1)著者・編集者名(卒期/敬称略) (2)出版社・発行所(3)刊行年月
 - 定価
 - 戸隠秘宝の砦 第一部 吉原惣籬 (1)千野隆司 (82文) (2)小学館文庫 (3)平成二十四年二月 (4)五百九十九円
 - 戸隠秘宝の砦 第二部 氣比の長祭り (3)平成二十四年三月 (4)五百九十九円
 - 戸隠秘宝の砦 第三部 光芒はるか (3)平成二十四年四月 (4)五百九十九円
 - 句集海鳥 (1)川辺孝一 (72文) (2)海鳥の会 (3)平成二十三年十一月
 - 日本古代の祭祀考古学 (1)笹生衛 (91神・93博前神) (2)榊川弘文館 (3)平成二十四年三月十日 (4)定価一万二千六百円
 - 日本古代の王権と東アジア (1)鈴木靖民編 (72史・74修史・77博史) (2)榊川弘文館 (3)平成二十四年三月十日 (4)定価一万二千六百円
 - 日本古代の地域社会と周縁 (1)鈴木靖民編 (72史・74修史・77博史) (2)榊川弘文館 (3)平成二十四年三月十日 (4)定価一万二千六百円
 - 寺侍市之丞 孔雀の羽 (1)千野隆司 (82文) (2)榊川弘文館 (3)平成二十四年三月 (4)五百八十円
 - 春色恋染分解 翻刻と総索引 (1)浅川哲也 (96文) (2)105博前文 (110博後文) (3)榊おうふう (3)平成二十三年三月 (4)千七百五十円
 - 三井美術文化史論集 第五号 (1)公益財団法人三井文庫三井記念美術館 (3)平成二十四年三月 (4)非売品
 - 密命同心轟三四郎 (1)千野隆司 (82文) (2)榊コスミック出版 (3)平成二十四年四月 (4)六百六十円
 - 儀礼文化 第四三三号 (1)儀礼文化学会 (3)平成二十四年三月 (4)非売品
 - 如月 柴田美佐句集 (1)柴田美佐 (94文) (2)ふらんす堂 (3)平成二十四年五月 (4)二千五百二十円
 - 皇月の風 (1)千野隆司 (82文) (2)学研M文庫 (3)平成二十四年五月 (4)六百七十円
 - 辞集注全注釈五/吹野安 (64文) (2)榊明德出版 (3)平成二十四年四月 (4)二千二百一十円
 - 鶴戸山 (1)本部雅裕 (82神) (2)欽脈社刊 (3)平成二十四年三月 (4)五千五百円
 - 句集「愛山河」 (1)新井三七二 (72文2) (2)東京四季出版 (3)平成二十四年六月 (4)二千円
 - 延喜式祝詞の研究 (1)金子善光 (77文・78神専攻・80修神・85博神) (2)大河書房 (3)平成二十四年二月 (4)七千四百四十円
 - ことばの力 (1)国学院大学栃木中学校・高等学校校編/上田正昭 (55専)・山折哲雄・浜畑賢吉 (2)榊川学芸出版 (3)平成二十四年六月 (4)七百八十円
 - 那須烏山風土記 (1)加倉井健蔵 (61文) (2)榊松井ビ・テ・オ印刷 (3)平成十八年九月
 - 野州叢書3 歴史のなかの人間 (1)国学院大学栃木短期大学編 (2)榊おうふう (3)平成二十四年五月
 - 初螢の数 (1)千野隆司 (82文) (2)ハルキ文庫 (3)平成二十四年七月 (4)七百二十円
 - 翼 (1)航空自衛隊連合幹部会「翼」編集室 (3)平成二十四年七月 (4)非売品
 - 新版 明治の聖代 (1)明治神宮編 (2)明治神宮 (3)平成二十四年七月
 - 静歌 (1)長岡千尋 (84法) (2)北羊館 (3)平成二十四年七月 (4)二千九百四十円
 - カンヴァース先生 (1)菅野真砂 (67文) (2)学捜真学院 (3)平成二十四年三月 (4)非売品
 - 深沢七郎—その存在と文学— (1)安藤始 (79文2) (2)榊おうふう (3)平成二十四年七月 (4)二千九百四十円
 - 柳田康雄—文学部教授(特別専任) (平成二十一年四月一日)
 - 大原康男—神道文化学部教授 (昭和五十四年四月一日)
 - 木村一彦—人間開発学部教授 (平成二十一年四月一日)
 - 教員 (昭和五十二年四月一日)
 - 千田義光—文学部教授 (昭和四十六年四月一日)
 - 廣川 忍—文学部教授 (昭和五十二年四月一日)
 - 職員 (昭和四十六年九月一日)
 - 尾形香代子—学術センター事務部図書課事務課(たまプラーザ)主任 (昭和四十六年九月一日)

お弁当のご用命は

保存料・合成着色料を一切使わず、玉子焼きやかまぼこに至るまで割烹職人手づくりのお弁当です。

ご注文・お問合せ 03-5609-1898

◆東京23区内、市川市、浦安市は15,000円以上のご注文で無料配達いたします。

TEL 03-5609-1898 / FAX 03-5609-1897
http://www.masumoto.co.jp bentou@masumoto.co.jp

■取締役 副社長 坂本 美雄 (84期)

応援します! 学術・スポーツ振興資金



矢島 司 (やじま・つかさ/102文) 栃木県栃木市立西方中学校教諭

大学を卒業して、十九年。記憶の中で今でも鮮明に甦るシーンがあります。それは平成四年東都大学野球春季リーグ、二部優勝の國學院と一部最下位の専修大学との入れ替え戦です。在学中だった私は、一部復帰に王手をかけていた國學院の欣喜の瞬間を見たいと、神宮球場まで応援に行きました。一対〇とリドされて迎えた最終



部門デジタル・ライブラリーへの支援につきまして、大変お世話になっております。 本学図書館には、数は多くはありませんが、中世の武家文書を所蔵しています。その多くは、重要文化財に指定されている「久我家文書」の中に見られます。その中には織田信長文書が一点あります。信長の文書はその他にも「吉田家文書」「八代國治旧蔵史料」の中にも見られます。その他の戦国武將の文書としては、昨年度、デジタル化した毛利輝元の自筆書状二種(粟屋右近宛、二十二通・菅田小三



小早川隆景の書状 元(粟屋右近宛、二十二通・菅田小三)

に行われる箱根駅伝も楽しみの一つです。この二日間、テレビの前で國學院を応援することが恒例となつていいます。プラウニングを通して映し出される選手の力走に、勇気をもらっています。さらに柔道部においても、院友会報等から全日本大会として世界の舞台で活躍が期待される選手が多くいることを知り、嬉しく思います。 現在私は、地元栃木県で公立中学校の教諭として、また野球部の顧問として生徒と共に一喜一憂しながら、充実した日々を送っています。これも、各方面で活躍されている院友の方々、学術・スポーツ分野で活躍している

Table with 2 columns: Year/Category and Amount. Title: 学術・スポーツ振興資金累計表 (平成24年4月1日~平成25年1月31日)

陸上競技部 新体制スタート 日頃より院友の皆様方には多大なご支援、ご声援を賜り誠にありがとうございます。箱根駅伝のご声援本当にありがとうございます。結果は、「箱根駅伝八位以内」というチーム目標を達成できず、皆様のご期待に添える走りができませんでした。この結果を真摯に受け止め、悔しさを忘れることなく精進し、必ず捲土重来を期します。 現在、陸上競技部は四年生が引退し、主将の寺田を中心に、新たなスタートを切りました。先日行われた丸亀ハーフマラソンでは、寺田が國學院大學新記録となる「一時間二分三七秒」で走り、チームとしての流れは上を向いております。 来年の箱根駅伝は、予選会からのスタートとなりますが、予選を突破すは拮抗しております。その中でレギュラーを掴むのは勝利に対する執念の下、強い精神力を持った人間ではないかと思っております。 勿論、指導者として、そういった人間を鍛え上げなければなりません。それが、そういう人間が多くなる程、



箱根駅伝二区の寺田選手(新主将)

るのもちろんのこと、上位突破することで本戦へ向けていい流れを作りたいと思います。 本戦では、新チーム目標である「五位以内」を勝ち取って、今年の雪辱を必ず果たします。そのためにも、この一年間は、「守り」に入ることなく、「攻め」の気持ちは持つて練習やレースに臨み、新四年生を中心にチーム一丸となって切磋琢磨していきたくと思います。 今後とも陸上競技部へのご指導・ご声援の程宜しくお願致します。 監督 前田康弘(記)

柔道部 新年度を迎える 院友の皆様には日頃より多大なご支援、ご声援を賜り心から感謝しております。 去る一月二十八日(月)~二月十五日(金)の十九日間、ベルギー国際大会・フランス遠征に日本代表八名を引率し戦ってまいりました。大会は、六階級中、金三、銀一、銅一を獲得する事ができました。その後、フランスに移動しグラッドスラムパリを視察し、大会後の国際合宿に参加しました。 全日本柔道連盟の男子ジュニアコーチとして、昨年の十一月からこのよるな経験をさせて頂くようになり、学生に伝える技術や方向性がより確かなものになってきました。 これも、院友の皆様をはじめ、廣井総監督、島村助監督、大学関係者の方々が、日頃から柔道部を支えて頂いているからこそだと感謝しております。

百三十周年を迎えた國學院大學の歩みの中で、柔道部が創部九十五年目を迎えるようとしています。院友の皆様の日々の弛まぬ努力、また後進に良き知恵、良きモラルを伝えようとする質実剛健の姿勢。我々はその心に日々感謝生きています。成績や結果だけをもちめるファイナリストの育成だけではなく、しっかりとモラルを育てていかなければいけないと思っております。 我々柔道部は、自分の得意とする柔道を使って、精一杯やりぬく心や世の中に貢献できる心を養い、社会に輩出していく事を目指して指導しています。そして、今年度も國學院大學で飛躍したい志を持つた新入生が門を叩いています。競技者育成に対する指導方法において、昨今では様々な意見が飛び交っています。その中でも何が正しいのか、何が間違っているのかを國學院大學は明確にして導いてくれる大学だと思っています。 今後とも大学の院友の一人として、先輩たちの知恵を借り、若者の育成に貢献していきたいと考えています。 監督 坂本大記(106文) 記

Table with 3 columns: Date, Event Name, Location. Title: 平成25年度 主な予定

ハード野球部 春季リーグ戦に向けて 二月十日沖繩キャンプに入り、春季リーグ戦への準備が本格的にスタート

ハード野球部 新入部員一覧

Table with 3 columns: Name, Position, Origin School. Title: ハード野球部 新入部員一覧

Table with 2 columns: Date, Event Name. Title: 平成25年度 ハード野球部 主な日程



春季沖繩キャンプで、真剣な眼差しでアドバイスを受ける選手達

鳥山監督は、全日本大学野球連盟から発表された、三名の大学日本代表コーチの一人に選ばれた。任期は一年とのこと。(平成二十五年二月十四日付読売新聞から)

Table with 3 columns: Name, Position, Origin School. Title: 平成25年度 新入部員一覧



國學院大學柔道部練習風景



フランスのクラブチーム訪問(後列左端が坂本監督/日本代表8名と)

Table with 3 columns: Date, Event Name, Location. Title: 平成25年度 主な予定

國學院高等学校

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2丁目2番3号
電話 03-3403-2331(代)

國學院大學久我山中学高等学校

学事顧問 川 福 基 之
校 長 岡 部 定 征
教 職 員 一 同

〒168-0082 東京都杉並区久我山1丁目9番1号
電話 03-3334-1151(代)

神道大教本局

〒106-0031 東京都港区西麻布4-9-2
電話 03-3407-0524
F A X 03-3407-5655

上 川 神 社

宮 司 柴 田 直 儀

〒078-8327 旭川市神楽岡公園
電話 0166-65-3151

樽 前 山 神 社

宮 司 永 井 承 邦

〒053-0035 苫小牧市高丘6番地49
電話 0144-36-6661
F A X 0144-36-6652

北 海 道 神 宮

名誉宮司 原 口 法 義
宮 司 吉 田 源 彦

〒064-8505 札幌市中央区宮ヶ丘474
電話 011-611-0261

宮 城 県 神 社 庁

庁 長 千 葉 博 男

〒980-0014 仙台市青葉区本町1-9-8
電話 022-222-6663

秋 田 県 神 社 庁

庁 長 面 山 浩 康
副 庁 長 佐 々 木 宮 廣 行
副 庁 長 安 倍 良 行

〒010-1427 秋田市仁井田新田2丁目15番26号
電話 018-892-7932
F A X 018-892-7793



笠 間 稻 荷 神 社

宮 司 塙 東 男

笠 間 稻 荷 美 術 館

館 長 塙 東 男

〒309-1611 笠間市笠間1
電話 0296-73-0001(代)
F A X 0296-73-0002



宇都宮

二 荒 山 神 社

宮 司 助 川 通 泰

〒320-0026 栃木県宇都宮市馬場通り1-1-1
電話 028-622-5271



ご婚礼に、パーティに
明治記念館

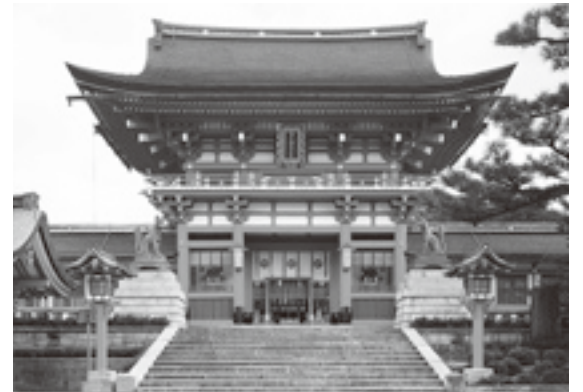
明治神宮 結婚式場
明治記念館

http://www.meijikinenkan.gr.jp

〒107-8507 東京都港区元赤坂2-2-23 TEL.03-3403-1171(大代表)



伏見稻荷大社



宮 司 中 村 陽

〒612-0882 京都市伏見区深草藪ノ内町68

電話 075-641-7331

http://inari.jp

神 宮 司 庁

神宮大宮司 鷹 司 尚 武
神宮少宮司 高 城 治 延

〒516-0023 伊勢市宇治館町1

電話 0596-24-1111

F A X 0596-27-0520

学校法人 國學院大學栃木学園
理事長 木村 好成 事務局長 小藤 清
〒328-8588 栃木市平井町608 電話 0282-22-5511

國學院大學栃木短期大学

学 長 中村 幸弘 学 監 木村 好成

國學院大學栃木高等学校

校 長 影 山 博

國學院大學栃木中学校

校 長 影 山 博

國學院大學栃木二杉幼稚園

園 長 栗 原 和 子

第121期のみなさんへ

祝・ご卒業

ご卒業おめでとう

ございます

今後のご活躍を期待します

國學院大學若木育成会

会 長 藤 田 孝 子

副 会 長 前 島 正

同 佐 野 睦 仁

國學院大學 総務部 校友課内

電話 03-5466-0131

志波彦神社

鹽 竈 神 社

宮 司 鍵 三 夫

〒985-8510 塩竈市一森山1番1号

電話 022-367-1611

URL http://www.shiogamajinja.jp/



出 羽 三 山 神 社

宮 司 緒 方 久 信

権宮司 宮 野 直 生

〒997-0292 山形県鶴岡市羽黒町手向七

電話 0235-62-2355

『平成の大遷宮』

本殿遷座祭 平成25年5月10日

出 雲 大 社

宮 司 千 家 尊 祐

〒699-0701 島根県出雲市大社町杵築東195

金 刀 比 羅 宮

宮 司 琴 陵 容 世

〒766-8501 香川県仲多度郡琴平町鎮座

院 友 神 職 会

会 長 宮 西 惟 道
副 会 長 千 家 尊 祐
副 会 長 吉 田 茂 穂

事務局 〒151-8557

東京都渋谷区代々木神園町1-1

明治神宮社務所内

電話 03-3379-5511(代)

F A X 03-3379-5519

鹿 島 神 宮

名誉宮司 上 野 貞 文
宮 司 鹿 島 則 良
権 宮 司 東 俊 二 郎

〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中2306-1

電話 0299-82-1209(代)

F A X 0299-82-1625

常 磐 神 社

名誉宮司 武 浪 嗣 一

宮 司 寺 内 義 興

〒310-0033 水戸市常磐町1-3-1

電話 029-221-0748

http://komonsan.jp/



香 取 神 宮

宮 司 高 橋 昭 二
〒287-0017 千葉県香取市香取
電 話 0478-57-3211(代)

日 光 二 荒 山 神 社

宮 司 吉 田 健 彦
本 社 〒321-1431 栃木県日光市山内2307
電 話 0288-54-0535
中 宮 祠 〒321-1661 栃木県日光市中宮祠2484
電 話 0288-55-0017
URL : http://nikko.futarasan.jp

日 光 東 照 宮

宮 司 稲 葉 久 雄
〒321-1431 日光市山内2301鎮座
電 話 0288-54-0560
http://toshogu.jp/

白 山 比 咩 神 社

白山本宮・加賀一ノ宮
名譽宮司 山 崎 宗 弘
宮 司 村 山 和 臣
〒920-2114 石川県白山市三宮町
電 話 076-272-0680
F A X 076-273-0933



日 枝 神 社

宮 司 宮 西 惟 道
〒100-0014 東京都千代田区永田町2-10-5
電 話 03-3581-2471(代)

東 京 都 神 社 庁

〒107-0051 東京都港区元赤坂2-2-3
電 話 03-3404-6525(代)



武 水 別 神 社

宮 司 堀 内 潔 人
〒387-0023 長野県千曲市八幡
電 話 026-272-1144

山 梨 県 神 社 庁

庁 長 羽 中 田 進
〒400-0013 甲府市岩窪町572
電 話 055-288-0003

氣 比 神 宮

宮 司 桑 原 恒 明
〒914-0075 福井県敦賀市曙町11-68
電 話 0770-22-0794
F A X 0770-22-0786

三 重 県 神 社 庁

庁 長 石 上 紀 男
〒514-0005 津市鳥居町210-2
電 話 059-226-8042
F A X 059-223-0892

三 嶋 大 社

宮 司 矢 田 部 正 巳
〒411-0035 三島市大宮町2-1-5

久 能 山 東 照 宮

宮 司 落 合 偉 洲
〒422-8011 静岡市駿河区根古屋390
電 話 054-237-2438
F A X 054-237-9456

櫃 原 神 宮

宮 司 柝 尾 泰 治 郎
〒634-8550 櫃原市久米町934
電 話 0744-22-3271



大 阪 天 満 宮

宮 司 寺 井 種 伯
権宮司 寺 井 種 治
〒530-0041 大阪市北区天神橋2丁目1-8
電 話 06-6353-0025

石 清 水 八 幡 宮

名譽宮司 田 中 弘 清
宮 司 田 中 恆 清
〒614-8558 京都府八幡市八幡高坊30番地
電 話 075-981-3001(代)



巖 島 神 社

宮 司 野 坂 元 良
〒739-0588 広島県廿日市市宮島町
電 話 0829-44-2020

島 根 県 神 社 庁

庁 長 青 木 義 興
副 庁 長 角 河 和 幸
副 庁 長 忌 部 正 孝
島根県出雲市大社町



平成24~25年
正遷座120年大祭齋行

熊 野 本 宮 大 社

宮 司 九 鬼 家 隆

筥 崎 宮

宮 司 田 村 靖 邦
権宮司 田 村 邦 明
〒812-8655 福岡市東区箱崎1-22-1
電 話 092-641-7431

福 岡 県 神 社 庁

庁 長 西 高 辻 信 良
〒812-0055 福岡市東区東浜1丁目5-88
電 話 092-641-3505

遠 石 八 幡 宮

宮 司 黒 神 公 直
〒745-0816 周南市遠石2丁目3の1

院 友 会 報 廣 告 募 集



詳細は事務局まで
お問い合わせ下さい。

熊 本 県 神 社 庁

庁 長 宇 野 正 輝
〒860-0005 熊本市宮内3-1
電 話 096-322-7474

鎮 西 大 社 諏 訪 神 社

宮 司 松 本 巨 史
〒850-0006 長崎市上西山町18番15号
電 話 095-824-0445
F A X 095-821-9377

祝電サービス実施中!

本会では、結婚される院友の方々へ祝電をお贈りしております。
ぜひご利用ください。

★お申し込み方法★

- ①申込者のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期
- ②結婚される方のお名前(ふりがな付き)、ご住所、電話番号、卒業期
※院友のご家族の場合は続柄(一親等以内)
- ③結婚式の日時
- ④お届け先(〒、住所、電話番号、会場名/ふりがな付き)
以上を正確に明記の上、ハガキ、FAXまたはメールで二週間前までに
お申し込みください。

★お申し込み先★

國學院大學院友会
〒150-0011 東京都渋谷区東4-12-8
TEL03-3400-7781 FAX03-3400-7996 電報サービス係宛
メールアドレス : inyuukai@kokugakuin.or.jp

霧 島 神 宮

宮 司 高 橋 弘 平
〒899-4201 鹿児島県霧島市霧島田口2608-5
電 話 0995-57-0001
F A X 0995-57-1990

宮 崎 県 神 社 庁

庁 長 杉 田 秀 清
〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4番2号
電 話 0985-25-1775

「院 友 女 性 の 会」

会 長 佐 藤 綾 子(57期)
事務局 〒343-0845 越谷市南越谷3-15-16
電 話 048-962-6365
F A X 048-967-1218

國 學 院 大 學 院 友 經 濟 会

会 長 池 田 將 弘
〒150-0011 渋谷区東四丁目12番8号
國學院大學院友経済会事務局
連絡先 橋本憲市郎 電話 03-5466-0105
URL: http://www.2.kokugakuin.ac.jp/inyu-economics/

第89回箱根駅伝



提供：月刊陸上競技

多くの皆様の応援 誠にありがとうございました

多くの皆様の応援 誠にありがとうございました。この大会は、多くの皆様からのご支援のおかげで、無事終了することができました。誠にありがとうございました。

多くの皆様の応援 誠にありがとうございました。この大会は、多くの皆様からのご支援のおかげで、無事終了することができました。誠にありがとうございました。

多くの皆様の応援 誠にありがとうございました。この大会は、多くの皆様からのご支援のおかげで、無事終了することができました。誠にありがとうございました。

多くの皆様の応援 誠にありがとうございました。この大会は、多くの皆様からのご支援のおかげで、無事終了することができました。誠にありがとうございました。

多くの皆様の応援 誠にありがとうございました。この大会は、多くの皆様からのご支援のおかげで、無事終了することができました。誠にありがとうございました。

提供：國學院大學 広報課

4区小田原市役所前での応援

Table with 4 columns: 収入の部, 支出の部, 収入合計, 支出合計. It shows financial details for the relay race event.

上記のとおりご報告いたします。平成25年3月6日 國學院大學駅伝応援の会 会長 玉井 浩二

支援金協力者ご芳名 平成二十四年四月分から 平成二十五年二月分まで 名前上の数字は卒業期「推」...

ご支援ありがとうございます。この大会は、多くの皆様からのご支援のおかげで、無事終了することができました。誠にありがとうございました。

ご支援ありがとうございます。この大会は、多くの皆様からのご支援のおかげで、無事終了することができました。誠にありがとうございました。

ご支援ありがとうございます。この大会は、多くの皆様からのご支援のおかげで、無事終了することができました。誠にありがとうございました。

ご支援ありがとうございます。この大会は、多くの皆様からのご支援のおかげで、無事終了することができました。誠にありがとうございました。

ご支援ありがとうございます。この大会は、多くの皆様からのご支援のおかげで、無事終了することができました。誠にありがとうございました。

ご支援ありがとうございます。この大会は、多くの皆様からのご支援のおかげで、無事終了することができました。誠にありがとうございました。

提供：國學院大學 広報課

1区大手町での応援

Table with 4 columns: 順位, 学校名, 総合タイム, トップとの差. It shows the results of the 1st leg of the relay race.

個人成績 区間 名前 学年 区間順位 タイム 1区 沖守 怜 健体2年 19位 1時間 6分44秒...

過去の箱根駅伝出場記録 77回 14位 ※初出場 81回 学連選抜2名出場 85回 学連選抜1名出場...

第89回箱根駅伝 大会記念

応援マフラータオルプレゼント!! 抽選で5名様に当たります。奮ってご応募ください。

★応募要領 ■応募先 〒150-0011 渋谷区東4丁目18-8 國學院大學院友会 第89回箱根駅伝マフラータオル プレゼント係...

年に1度、旧友・恩師と再会しませんか

平成25年度 國學院大學院友大会のご案内

☆公開講演会☆ (一般公開・入場無料)

演題「國學院の学問

—折口信夫博士没後六十年を迎えて— (仮題)

◎講師：國學院大學名誉教授
歌人・日本芸術院会員
岡野 弘彦氏



◎日時：平成25年5月25日(土)
午後5時～(午後4時から受付開始)

◎会場：グランドプリンスホテル新高輪
大宴会場「飛天」

聴講希望の方は、事前にお申し込みください。

※院友大会にご出席の方はお申し込み不要です。

【備考】

- ・ご出席の際は、同封の出席ハガキ(切手不要)・FAX・Eメールでお知らせください。**《5月18日(土)必着》**
- ・当日は出席者名簿(卒業期・氏名・勤務先を記載)を配布させていただきます。
- ・公開講演会のみご参加の場合は、必ず下記宛にお申し込みください。先着順で受け付け致します。受付終了後、入場券をお送り致します。

☆國學院大學院友大会☆

院友会では毎年、全ての院友・母校現役学生・大学院生を対象に【院友大会】を開催しております。著名人を迎えた公開講演会(一般公開・無料)から、時を懐かしむ大同窓会。同期生以外にも様々な年代・職種の先輩・後輩が一堂に会するこの大きな会に、貴方もご友人とご参加ください。また、クラス会やゼミ、部会やサークルOB会等の企画をお考えの方は、是非ご連絡ください。専用のテーブルをご用意致します。この機会に計画してみませんか。幹事の方、ご連絡をお待ちしております。

◇日時：平成25年5月25日(土) 午後6時～

◇会場：グランドプリンスホテル新高輪 大宴会場「飛天」

◇会費：10,000円/119期～121期(新院友)3,000円

※ご家族の同伴・在学生には割引特典あり。詳細はお問い合わせください。(恐縮ですが、なるべく同封の振込用紙で事前にお振込みください)

◆院友大会にご出席の方には、会場ホテルの宿泊特別割引があります。

※先着順・事前のお申込みが必要です。

◆同期会やゼミのOB会等でお集まりの場合、テーブルをご用意致します。※事前にご連絡ください。



平成24年度院友大会の様子

●お申込み・お問合せ● 一般財団法人 國學院大學院友会

TEL:03-3400-7781 / FAX:03-3400-7996 E-mail:inyuukai@kokugakuin.or.jp

公益目的事業を開催



院友学術振興会(協力団体)

＝報告＝

去る平成二十五年一月十五日及び十七日から十九日の四日間、院友会館三階大会議室に於いて、國學院大學で学位を取られた先生方の会である、院友学術振興会(協力団体)との共催により、講座「國學院の古典」が開催された。今回で第十六回目を迎える本講座では、「古事記・国語学・源氏物語・中国文学・風土記・万葉集」と様々な分野の講義が行われ、各日も盛況に、また好評裡に終了した。

平成二十四年度「國學院の古典」実施

「学ぶ楽しさを新年に」

催となったが、各講座を通じてのべ六百五十七名の受講者の方々が、各界の権威である先生方から、丁寧かつ楽しく講義を受けていた。

お問い合せは院友会事務局まで。院友会事務局・記

初日、前日の大雪により、足元の悪い中での開

り、足元の悪い中での開



小林真美先生(107文・109博前文・114博後文)による「古事記」講義の様子



「国宝 大神社展」が開催

本年は愈々第六十二回神宮式年遷宮諸祭及び遷御の儀が斎行されます。神社本庁では、式年遷宮記念事業の一環として、4月9日から6月2日に亘り、東京国立博物館平成館で開催される「国宝 大神社展」に特別協力しています。本展覧会は、全国から神社縁の国宝や重要文化財約160点が一堂に会する過去最大とも言える規模です。我が国の遠い祖先から受け継がれてきた歴史や文化、伝統、信仰に触れ、先人たちの神に対する畏敬の念や感謝の気持ちを多くの方々に感じて戴ければ幸甚に存じます。 神社本庁 広報課

ヨーロッパオープンで金メダル獲得!

柔道男子81キロ級 川上智弘氏

母校柔道部の坂本大記監督から一報です。(平成25年2月18日)。

学生時代も、国内外の男子柔道81キロ級で大きな活躍、実績を積み重ねてきた川上智弘選手(かわかみ・ともひろ/120法/國學院大學職員)が、この2月16、17日に、ハンガリーはブダペストで開催された柔道のヨーロッパオープン・ブダペスト(参加35カ国)、男子81キロ級で見事に優勝とのこと。

一回戦から一本勝ちで進み、準決勝ではロンドン五輪の銅メダリストのカナダの選手と対戦。同じく一本勝ち。決勝も「払い腰」で一本。三回戦の反則勝ちを除き全てを一本勝ちで優勝した、とのこと。おめでとうございます。一歩一歩、世界の頂点へ登っていきましょう。

※坂本監督も昨年11月から全日本柔道連盟の男子ジュニアコーチという、重責。創部95年を迎える國學院柔道が、国内外の選手育成に欠かせないものになっていくでしょう。今後一層の活躍を祈念いたします。

石川県支部 報告

＝報告＝

國學院大學創立百三十周年記念講演会

「高校時代に学ぶべき十の事」

平成二十四年十一月十八日(日)開催

院友会石川県支部は、支部の活性化と母校國學院大學の名を県下にPRしたいとの思いから、過去四回のフォーラム・講演会を開催して参りました。今回は五回目の講演会となりました。前回は、歴史・文学の分野において県内に多くの院友の研究者が活躍されており、その諸氏によるものが多い企画でした。今回母校硬式野球部が平成二十二年に創設八十周年目を東都リーグの一部優勝を果したのを機会に、ぜひ

ヨーロッパオープンで金メダル獲得!

柔道男子81キロ級 川上智弘氏

当日は晴れて、開場の初めは急遽追加した三十

部もすぐになくなるという盛況でした。講演は、一、基調講演、二、実技指導、三、質疑応答の三部に分けて行いました。生徒達の反応が良く、手を挙げて積極的に実技指導に参加し、質問にも三十人程手を挙げて、全ての人に解答ができません。講演は、成功裡に終了し、高校生にも有意義な時間であったと自覚しております。 支部長 長谷勝彦 (72文・73神専攻) 記



熱のこもった講演をする鳥山監督